

様式 S-63-2 【作成上の注意】

海外連携研究に応募する際は、本様式により、共同研究を行う海外の共同研究者で研究計画に対して責任を持てる者（以下「海外の共同研究者」という。）の同意を得た上で、研究計画調書とともに本様式を提出すること。

【注意事項】

1. 本様式は必ずPDF化した上で電子申請システムにアップロードすること。本様式のアップロードが済んでいない場合、所属する研究機関への提出（送信）はできない。
2. 本様式は必ず2頁で作成し、2頁目が空白となる場合でも、空白の頁を削除しないこと。
1頁又は3頁以上で作成されたファイルはアップロードできない。
3. 様式上の留意事項については削除すること。また、それ以外の指示書きは削除しないこと。
4. 海外において複数の共同研究を計画している場合等、同意を得るべき海外の共同研究者が複数いる場合には、本様式を複数作成すること。ただし、電子申請システムにはそのうちの主なものを1部のみアップロードすること（アップロードしない同意書についても、研究代表者が保管する必要がある。）。
5. 同意書の受領に当たっては、紙媒体ではなく電子ファイルによる受領でも構わないが、当該やり取りに係る情報（メール等）も保管すること（アップロードするのは同意書のみで構わない。）。

【入力項目】

1. 「研究課題名」及び「研究代表者（氏名・所属・職）」欄は、研究計画調書に記載した情報を研究代表者が記入するとともに、共同研究を行う海外の共同研究者が記載内容を理解できる言語を併記すること。
2. 「研究計画の概要」欄は、海外の共同研究者が記載内容を十分理解できる言語を用い、研究代表者が記入すること。ただし、英語以外の外国語を用いる場合は英語又は日本語を併記することを推奨する。
3. 「Name of Signee」、「Research Institution」及び「Position」欄は、海外の共同研究者について記入すること。相手方がグループの場合には、グループのうちの主な研究者について記入すること。
4. 「Signature」欄は、海外の共同研究者本人が「研究計画の概要」欄の内容を確認した上で必ず自筆で記入すること。